

市民吹奏楽団など3団体

16回目の合同演奏会

2月2日
市民会館 事前講習会も真剣に



【芦別】星の降る里ウインズバンドプロジェクト主催の合同演奏会が、2月2日午後2時(開場1時半)から芦別市民会館大ホールで開かれる。

芦別・赤平地域の吹奏楽団体(小学校・中学校・高校・一般)を対象に専門の講師を招き、3日間の事前講習会(クリニック)を実施。演奏技術の向上及び団体間の連携と交流を図り、合同演奏会で成果を発表し、音楽文

化の発展向上に寄与することを目的としており、通算16回目の開催となる。

クリニックの講師は合奏指導の西村彰紘さん、セッション指導の高殿幸さん(木管)、中島翔さん(金管)、佐藤奏子さん(打楽器)の4人。本番のステージを控えた25、26日には市民会館でクリニックが行われ、参加団体が演奏技術の向上を目指し、練習に励んだ。写真Ⅱ。3回目のクリニックは、本番前日の2月1日にも予定されている。

合同演奏会の参加団体は芦別中吹奏楽部(5人)、芦別高吹奏楽部(3人)、芦別市

民吹奏楽団(35人)の計43人。芦別高吹奏楽部と芦別市民吹奏楽団は合同演奏。中学生は全体合同演奏のみに参加する。

2月2日の合同演奏では「ジェネシス」や「ボイジャー」、行進曲「若人の心」。全体合同演奏では、行進曲「勇気のトビラ」、組曲「百年祭」、アメージング・グレイスなど9曲を披露する予定。

【沢田忠良】